

# 市民文化祭★狭山台会場

★10月29日(土)ホール★

## 狭山台ハーモニカメイツの演奏



会員の高齢化が進んでメンバーが減少する中、新しいメンバーが参加していますという紹介があり、元気な演奏を披露していました。

## 狭山台コーラスの合唱発表



女声合唱団ということもあり、女性の来場者が多かった▼組曲「京都・春から春へ」の大作を謳いあげる。素敵なハーモニーに感動しました。

## 狭山台歌謡クラブのカラオケ発表



18人の女性会員が衣装を凝らし、日ごろ鍛えた十八番を披露▼舞台上がって緊張した方もいましたが、会場と一体になり楽しい発表が繰り広げられました。

## HAPPY CLOVERのチアダンス



低学年の踊りから始まり、高学年の踊りと続き、ポンポンを振りかざしながら決めポーズもバッチリ。会場が華やかな雰囲気になりました。

## Amigo Projectのクラシックギター演奏



その時その時のステージでメンバーを募り、特別編成のユニットで演奏会を行っている▼今回参加の女性3人は、経験1年以内という新人をフィーチャーして演奏したが、無事デビューを果たしました。  
阿部記者

★10月30日(日)ホール★

『平成尺八会』による尺八演奏会が、歌詞カードを配布し10曲は尺八の演奏曲に合わせ、参加者の皆さんと楽しく歌唱しました。3曲は尺八だけの演奏でした。そして最後の演奏は、会長による見事な独奏でした。



木目込み人形みやび会の会員に質問する小谷野市長

『木目込み人形みやび会』の展示会場に、小谷野狭山市長が見学を訪れて、みやび会員と和やかに話しをされておりました。最近の『木目込み人形』は動物や植物など多彩な作品製作に挑戦しているそうです▼来年は酉年なので、多様で綺麗な「にわとり」の木目込み人形が、製作出展されておりました。



尺八演奏会 光景



独特な尺八の音譜



リコーダー演奏会 光景

D・マンマー合奏団による『リコーダー演奏会』浅井愛講師の指揮により、多様な音色の演奏を7曲奏でて頂きました▼D・マンマー合奏団が発足し40年。毎週火曜日 14:30~16:40 狭山台公民館で活動中。観客席が満席となる程でした。

多様なサイズのリコーダーがあり、右側の一番長いものは、コントラバスリコーダーとのことでした。会員募集中です!

狭山台シルバークッキング会の模擬店が30日に、キーマター(ドライカレー)薬膳スープ付きを11:00から出店しました。120食が12:30には完売するほど人気がありました▼記者が12:30にお店にいったところ残り3パックしかなく、滑り込みセーフで購入でき大変美味しく飲食できました。  
村上記者



薬膳スープとキーマカレー

キーマカレー模擬店 光景

★10月31日(月)~11月3日(木)★

後期文化祭は10月31日9時から準備開始となり、各サークルがそれぞれ自分たちの意趣を発揮してセッティングを行った。各部屋に必要なパネルの装置が終わると持参した作品を展示し、午前中にはすっかり展示が整った▼午後には早速たくさん来場者が訪れ、展示された作品を熱心に見てまわる姿が見られた。



熱心に鑑賞する人



『木彫り桜会』の見事な彫刻作品



『一般応募作品』 想いを表現した作品の数々



4つのサークルによる豪華な合同展示会場

1階には遊書会の趣向を尽くした書の作品や彫り物、木彫り桜会の彫刻の数々。ホールに入ると、日本画倶楽部、絵画同好会パレット、狭山台絵画同好会、狭山台切り絵の会スヌーピーなどの絵が展示されていて、市民の文化度の高さがうかがわれる。2階に上がる階段に展示されたペン字グループ杉の会の洗練されたペン字作品に心洗われ、部屋に入っていくと彩光会の写真、書道愛好会、春墨会の書道と展示が続く。写真の展示には要所にスポットライトが設置され写真の鮮やかさが浮き立つような工夫がなされ目を奪うような傑作に、しばしその場に釘付けにされてしまう。学習室の書道作品は大作が並び会場が雅な雰囲気満たされ日本の文化の素晴らしさに浸れる空間があった。

牧野記者



『狭山台書道愛好会』『春墨会』の力作



『彩光会』のスポットライトで鮮やかな写真展示